

# 錦城高校新聞

題字 井口 文章  
再刊 第267号  
印刷・発行  
錦城高等学校新聞委員会  
編集室 2018

みんなでつくる  
錦城高校新聞

1面：代議員会 リュックサック使用の討議  
吹奏楽部・室内楽部、定期演奏会を開催  
2面：映画研究部、21回目の全国大会へ  
放送部4部門が都大会決勝へ出場

# スクールバッグに革命起きるか！

## 代議員会、学校指定リュック案検討

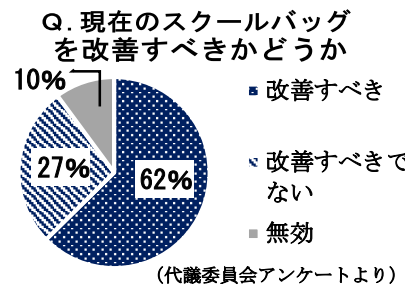
長い間生徒たちから要望があったリュックサックの使用認可に向けて、代議員会が大きく動き始め、早期実現を目指して議論を重ねている。生徒の願いを叶えるべく、努力を続ける代議員会の動向を追った。

### 生徒の声を聞いて

今年になってから代議員会を中心に、アンケート実施など本格的に動き出したバッグ改正案。きっかけは中央委員会の意見箱に多数入れられた



生徒の意見を元に、バッグ改正に向けて話し合いを進める代議員会



(代議員会アンケートより)

## 1年生、小論文のいろは学ぼう



ユーモアを交えた小島さんの講義

6月13日(水)の6時間目、第1体育館にて1年生を対象に小論文講演会が行われた。講師である桐原書店の小島清志さんは、小論文を書く上での最大のポイントを書き出しのフレーズを自分自身で決めることと語った。書き出しをあらかじめ決めておくことで、用紙を目の前にして止まることなく書き続ける

病」と表すなどユーモアをまじえて紹介してくれた。最後に意外性のある小論文問題にも対応することができるよう「出来るだけ紙で新聞を読み、テレビで報道番組を見て人間の枠を広げて欲しい」とアドバイスした。

56回生の代から大学受験の形式が変わり、記述問題も多くなっていく。今回の講座を活かし、入試に向けて対策をしていこう。

梅雨のお供に♪  
図書室にある「木口文庫」コーナーには、木口恵理子先生が倫理の授業内で紹介した本が置かれている。「木口文庫よろしくね!」と木口先生は笑顔で利用を呼びかけた。また、図書室では絵本作家がこさとしさんの特集コーナーも展開。「かこさんの作品は絵が細かく、読む度に発見がある」と司書の渡邊先生は話す。絵巻仕立て絵本『かわ』は広げると全長7メートルにもなる。図書室で確認してみよう。

ある時、天才発明家が目標達成のために頭脳を駆使して新しいはいきんメカを作った。彼は己の信念を決して曲げず、強い意志を持って何度でもライバルに挑み続ける。しかし努力の結晶である大いなるメカを壊され、アンパンチという名の暴力を受け、いともばいばいいきんと叫びながら吹き飛ばされてしまう。これは勇敢な、しかし可哀相なはいきんまんの話である。▼トラ柄のパンツと金棒を愛用する子煩悩なお父さんが島で幸せに暮らしていた。しかし、桃から生まれたらしい青年と、キジ、サル、イヌの襲撃によって、幸せな日常が突然壊されてしまう。島の住民は襲われ、さらには大切にしていた財宝まで持って行かれてしまう。パパ鬼の愛する子どもたちの目には、いきなり襲撃してきた桃太郎がどう映るだろうか?▼2つ目の話は、昨年出版された影山徹著『空からのぞいた桃太郎』という絵本からの引用だ。勇敢な桃太郎が鬼を倒し桃太郎島に向かう。道中で遭遇した動物たちを味方にして、力を合わせて見事鬼退治に成功する。最後は帰ってきた金銀財宝をお爺さんとお婆さんに渡し、幸せに暮らしました。これが、『桃太郎』の王道の展開。だが絵本では、空から客観的に俯瞰した視点で桃太郎の「鬼退治」を描いている。絵本の帯にはこんな問いかけがされている。「鬼だから殺してもいい?」▼先日この本を読んだ、「固定観念にとらわれるな。」という言葉を思い出した。これまでの価値観を覆す衝撃の一冊だった。視点を変えれば、桃太郎は絶対的英雄ではないし、ばいばいまんも悪者ではない。▼先日のポイント選手の立場になると、勝つための苦肉の決断だった。次の試合はどんな展開になっても応援しよう。

リュックサック  
二袋型  
袋とし型  
箱型

(そごう・西武さんより。実際に他校で使われているリュック)

6月13日(水)の討議を踏まえ、6月22日(金)にリュックについての詳しい機能や形状を問うアンケートが配布された。1クラスを除いて回収されたアンケートの結果を受け、岩本くんは「防水加工にしたい」という項目を選んだ。生徒は全校生徒の6割以上で、要望の欄ではリュックをより大きくしてほしいという意見が特に多かった。生徒の現在のスクールバッグへの不満が大きく出ていると思えます」と話す。「今回の結果を受け、今年内にサンプルを制作し、迅速に改正に向けて動きたいです」と前向きな姿勢を見せた。

ある時、天才発明家が目標達成のために頭脳を駆使して新しいはいきんメカを作った。彼は己の信念を決して曲げず、強い意志を持って何度でもライバルに挑み続ける。しかし努力の結晶である大いなるメカを壊され、アンパンチという名の暴力を受け、いともばいばいいきんと叫びながら吹き飛ばされてしまう。これは勇敢な、しかし可哀相なはいきんまんの話である。▼トラ柄のパンツと金棒を愛用する子煩悩なお父さんが島で幸せに暮らしていた。しかし、桃から生まれたらしい青年と、キジ、サル、イヌの襲撃によって、幸せな日常が突然壊されてしまう。島の住民は襲われ、さらには大切にしていた財宝まで持って行かれてしまう。パパ鬼の愛する子どもたちの目には、いきなり襲撃してきた桃太郎がどう映るだろうか?▼2つ目の話は、昨年出版された影山徹著『空からのぞいた桃太郎』という絵本からの引用だ。勇敢な桃太郎が鬼を倒し桃太郎島に向かう。道中で遭遇した動物たちを味方にして、力を合わせて見事鬼退治に成功する。最後は帰ってきた金銀財宝をお爺さんとお婆さんに渡し、幸せに暮らしました。これが、『桃太郎』の王道の展開。だが絵本では、空から客観的に俯瞰した視点で桃太郎の「鬼退治」を描いている。絵本の帯にはこんな問いかけがされている。「鬼だから殺してもいい?」▼先日この本を読んだ、「固定観念にとらわれるな。」という言葉を思い出した。これまでの価値観を覆す衝撃の一冊だった。視点を変えれば、桃太郎は絶対的英雄ではないし、ばいばいまんも悪者ではない。▼先日のポイント選手の立場になると、勝つための苦肉の決断だった。次の試合はどんな展開になっても応援しよう。

6月17日(日)ルネこたい大ホールで第43回吹奏楽部定期演奏会が開催された。第一部クラシックステージはレナード・バーンスタイン作曲「キャンディー・序曲」の軽快なメロディーで幕を開けた。4曲目「想い馳せ浄瑠璃姫」は、浄瑠璃姫と源義経が恋に落ちるといふ物語性のある曲。壮大な音楽からは、浄瑠璃姫が義経のもとに走る姿が見えるようだった。

6月23日(土)、ルネこたい大ホールで第19回室内楽部定期演奏会が開かれた。第一部はクラシック曲、第2部では各学年の学年曲演奏と有志による演奏が行われた。特に印象的だったのは女子の有志により演奏された星野源の「恋」。演奏者が「恋の姿も見られた。アンコールの新しいパフォーマンスで会場を盛り上げた。その後、男子4人がマイケル・ジャクソンに扮して登場。会場全体が笑っていた。演奏がクライマックスを迎えると演奏者と観客の間に一体感が生まれ、演奏が終わると会場に大きな拍手が湧きあがった。

吹奏楽部  
室内楽部  
会場全体で作り上げた演奏会

~古本市にご協力を~  
図書委員会では今年も錦城祭で古本市を開催します。  
売り上げは全額募金にあてられます。  
不要な本があれば是非、司書の先生に持って来て下さい!

吹奏楽部  
室内楽部  
会場全体で作り上げた演奏会

# 映画研究部、2部門で全国大会へ

## 映研と放送でNHK杯総合部門3位

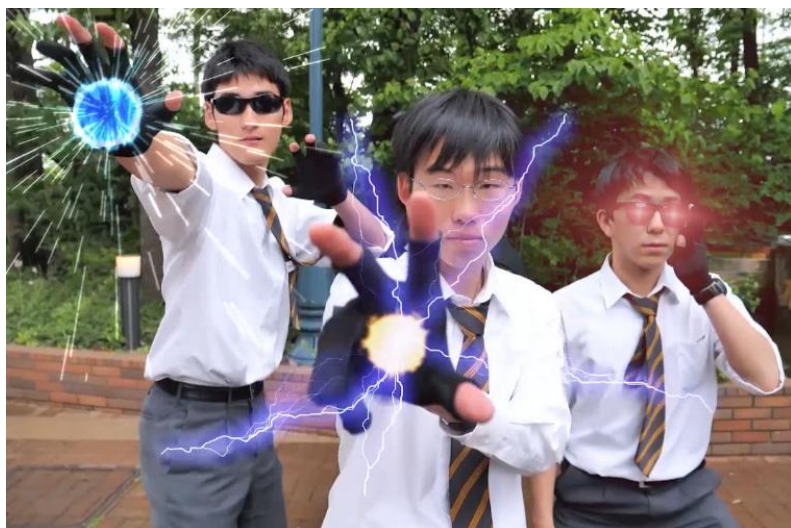
6月17日(日)、千代田放送会館で行われた第65回NHK杯全国高校放送コンテスト東京決勝の6部門に、映画研究部と放送部が出場。その結果21年連続全国出場を決めた映画研究部に、全国大会への思いを取材した。

(編集部共同取材)

### 総合部門で3位の快挙

映画研究部は今年大会において、テレビドラマ部門で3年生の作品が2年連続の1位となり全国大会出場を決めた。1年生の作品も健闘し、同部門において2位という好成績を収めた。また、ドキュメント部門では5位となり、全国大会に出場できる4位以上の枠に届かなかったが、部門一校の規定により、繰り上がりで全国大会出場を決めた。

放送部も4部門で決勝に進出し、放送部と映画研究部で合わせて6部門の総合成績により、錦城高校として総合部門3位という結果を収めた。



創作ドラマ「Daydreamer」、主人公ユメトがシュウヤを攻撃する迫力あるCGシーン

### 3年創作ドラマ 映研部員の人間成長物語

全国出場を決めた『Daydreamer』の脚本担当の山崎万桜さん(3C)に話を聞いた。山崎さんが実際に経験した喧嘩をもとに製作されたというこの作品は、3年生全員で協力して作った集大成。

制作の中で大変だったことについて「役者を任された部員たちは役を演じることが上手いかわず、作業が難航したことに苦労しました」と話す。

このままだと作品が上手くできなくなると全員が感じる時もあったが、前向きに行こうと部員たち自ら鼓舞し合ったという。「演技が上手くなくても、皆で助け合えた方が良かった」と笑顔で当時の状況を語った。全国大会の目標はベスト10に入るということだ。

### ドキュメント部門 携帯持込認可の道を辿る

『校則改革 携帯を巡る先輩の努力』を制作した奥松太くん(3I)、横山智映さん(3I)、齊藤辰太郎くん(3C)に話を聞いた。この作品は、錦城道部女子団体組手が出場した。結果は強豪の埼玉徳栄高校に一回戦で敗れたが「全員道部女子団体組手が出場した。結果は強豪の埼玉徳栄高校に一回戦で敗れたが「全員」



「人間的に成長できた3年間でした」と語る4人

### 空手道部

6月8日(金)から6月10日(日)に行われた第47回関東高等学校空手道大会に空手道部から空手を始める人も多かった。

## 気持ちを一気に駆け抜けた関東大会

### バドミントン部

6月2日(土)に駒沢オリンピック公園で行われた平成30年度関東高等学校バドミントン大会兼第64回関東高等学校バドミントン選手権大会で、バドミントン部はベスト16入りを果たした。部長の粕谷紗希さん(3F)に話を聞いた。

伊勢崎清明高校との1回戦は3ゲーム目にもつれ込んだ。「遠征に行った経験が役に立ち、本番は緊張せずにできました」と振り返った。次の川崎総合科学高校との2回戦では惜しくも敗れたが、関東大会



「チームワークを発揮できました」と振り返る

## 入賞作品のストーリー紹介

### 『Daydreamer』

舞台は、やる気がない部員ばかりの映画研究部。脚本担当のユメトは、高圧的な性格のシュウヤに「カッコいい俺が主役で、脚本を書け」と言われる。けれども、シュウヤを倒す物語ばかりが頭に思い浮かんでしまう。ユメトは、部員と協力し映画を作り上げられるのか。



### 『校則改革 携帯を巡る先輩の努力』

錦城の歴代生徒会長らは、携帯持込みに関するルールを変えようと日々話し合いを進めてきた。様々な課題を乗り越え発案から3年後に悲願の携帯持込認可。先輩たちの積み上げてきた努力と校則は生徒達の手で変えられるという強い思いを取り上げた。

### 『朝食カタストロフィー』

最近朝ごはんを食べていない高校生のセキ。ある日の朝、彼は朝食の魂が乗り移った同級生たちに襲われてしまう。セキは校内を必死に逃げ回ったが、とうとう捕まってしまう気絶させられる。目を覚ました彼は屋上で彼らに囲まれていた。「どうして僕たちを食べてくれないの?」と根まれ追詰められたセキはどうなるのでしょうか。

## 放送部NHK杯で都大会決勝へ

### 「次は、全国にいけると期待しています」

6月17日(日)千代田放送会館にて第65回NHK杯全国高校コンテスト東京大会決勝が行われた。放送部は4部門で決勝進出。出場した黒住奈央さん(3I)、市野ぬか分(3I)、市野優花さん(3I)と自分の気持ちを伝えたいという思いを込めて制作した『3年生』を上映した。市野さんは、錦城高校将棋部を逃し、3人はアナウンス部門に出場した。市野さんは、将棋部の一人に焦点をあてて制作した『3年生』を上映した。市野さんは、将棋部の一人に焦点をあてて制作した『3年生』を上映した。



気持ちを切り替えて次の目標を語る三人



「くだいら食い倒れしっとりモチモチ絶品パン」

今回のくだいら食い倒れは、鈴木町にある「天然酵母ごはんパン」のしっとりモチモチ絶品パン。行ってきました！「ご注文ありがとうございます。店内はナチュラルでかわいらしい雰囲気です。」



ブルーベリー由来の天然酵母で作られたごぼん

映画研究部 6月17日(日) 第65回NHK杯全国高校放送コンテスト 東京大会 本選 創作テレビドラマ部門 優勝・準優勝 テレビドキュメント部門 5位

生徒会 6月14日(木)代議委員会 20日(水)代議委員会 HR委員会 25日(月)体育学芸委員会

## 新聞委員会、三輪田で技を磨く

6月9日(土)に私立三輪田学園で都内各校の新聞部・委員会が集まり、新聞づくりを学ぶ交流セミナーが開催された。基本的な紙面づくりの説明の後、「レイアウト作りを生徒が8班に分かれて行った。参加した高校は発行頻度や形式がそれぞれ違うため、制作の中で戸惑う場面も見られたが、協力して完成させていった。



他校の生徒と協力して新聞をつくる

セミナーに参加した私立東京女子学館高校2年の渡邊美紀さんは今回のセミナーを「交流会でレイアウトの工夫の仕方や写真の入れ方などを学べました」と振り返る。セミナー

6月14日(木)代議委員会 20日(水)代議委員会 25日(月)体育学芸委員会